

GARAX

SUPER ELECTRONICS LIGHTING SYSTEM


<http://garax.jp>

VELLFIRE

FOURLIGHT BRAKE LAMP KIT

4 灯ブレーキランプキット

取付説明書

-  ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使い下さい。
- ・取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
 - ・お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読み下さい。

● 安全上のご注意

GARAX

弊社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。取り付けの前に必ずこの説明書をご覧ください。

警 告

- ❶ 本機はVELLFIRE専用です。その他の車種及びDC24V車(大型トラック、寒冷地仕様ディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。
- ❷ 配線・取付け作業中は、必ずバッテリーの⊖端子を外して下さい。バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。
- ❸ 取付け・アース配線などに保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

注 意

- ❶ コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重い物を載せる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないで下さい。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。又、コードを車体やねじ・クリップ等へ挟み込まないように、引回して下さい。
- ❷ 配線・取付け/取外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼下さい。
- ❸ 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定ができずにはがれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあるため、必ず付属品や指定の部品を使用して下さい。
- ❹ 説明書に従って正しく配線・取付をして下さい。火災や事故の原因になります。
- ❺ 取付・配線後は、車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作することを確かめて下さい。電装品が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。
- ❻ 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめ下さい。火災や感電、事故の原因になります。
- ❼ ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かないで下さい。誤って飲込む恐れがあります。万一飲込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談下さい。

● 使用上のご注意

- ・定期的にエレクトロタップのゆるみや、ハーネス等の外れがないことを確認して下さい。
- ・免責事項について
火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有償での修理とさせていただきます。

● 4灯ブレーキランプキット構成部品

本体×1個、エレクトロタップ×3個、タイラップ×12本、中継ハーネス×2本、
取付説明書(本書)×1枚

1

※本製品を取付けるにはトルクスレンチ(20番)が必要です。

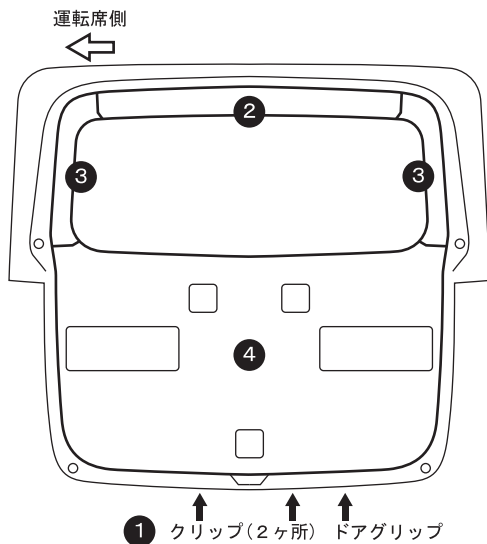
● バックドア内張りの取外し

GARAX

テールランプを取外すためにまずバックドアの内張りを外します。

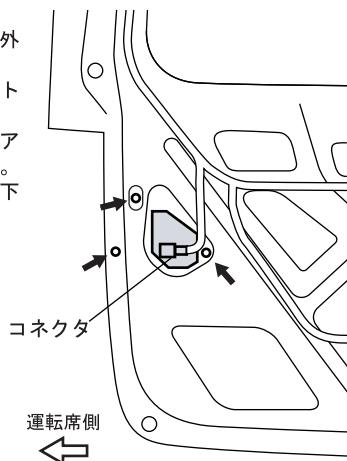
- ①バックドア下面のクリップ(2ヶ所)、ドアグリップ
 - ②バックドア上部
 - ③バックドアサイド
 - ④バックドア下部
- の順番に内張りを外して下さい。

バッテリー端子を外して下さい。



● テールランプの取外し (運転席側を記載、助手席側も同様)

1. テールランプに接続されているコネクタを外して下さい。
2. 矢印位置のテールランプを留めているナットを外して下さい。
※パワーバックドア付車はパワーバックドアセンサを外してからナットを外して下さい。
3. 車両外側からテールランプ本体を取外して下さい。

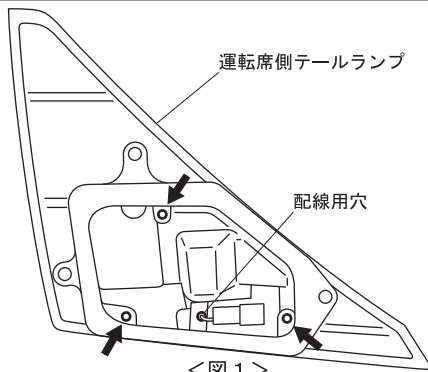


純正部品の脱着についてご不明な点は、カーショップ・ディーラーへお問い合わせ下さい。

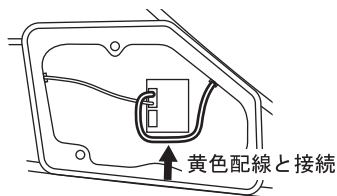
● テールランプへの配線 (運転席側を記載、助手席側も同様)

GARAX

1. テールランプ裏側のトルクスネジ(矢印部)を外して下さい。(図1参照)
2. カバーの周りのスポンジを外し、カバーを外して下さい。
3. カバーの配線が通してある穴に中継ハーネスを通して下さい。
4. カバーに通した中継ハーネスとテールランプユニット内の黄色配線をエレクトロタップで接続して下さい。(図2参照)
 ⇨接続は確実にすること。
5. 取外した逆の手順でカバー・スポンジを元通り付けて、テールランプを車両に取付けて下さい。
6. 中継ハーネスのコネクタと本体の黄色ハーネスのコネクタを接続して下さい。
7. テールランプの純正コネクタを接続して下さい。



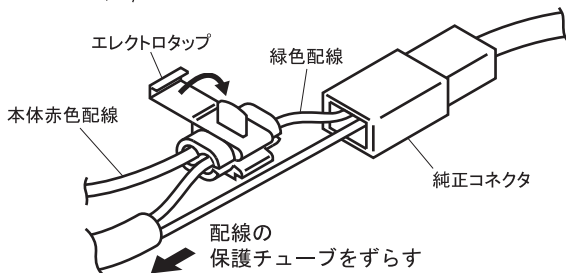
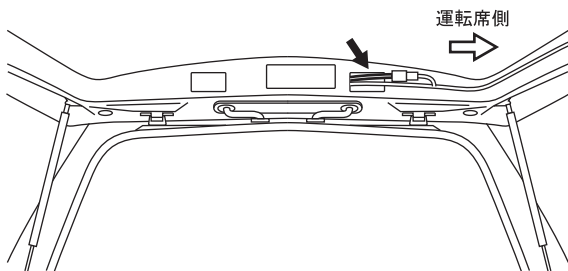
<図1>



<図2>

● ハイマウントストップランプへの配線

1. 右図のハイマウントストップランプ部の配線(矢印位置)の保護チューブをずらして緑色配線が見える様にして下さい。
2. 緑色配線と本体の赤色配線をエレクトロタップで接続して下さい。
 ⇨接続は確実にすること。

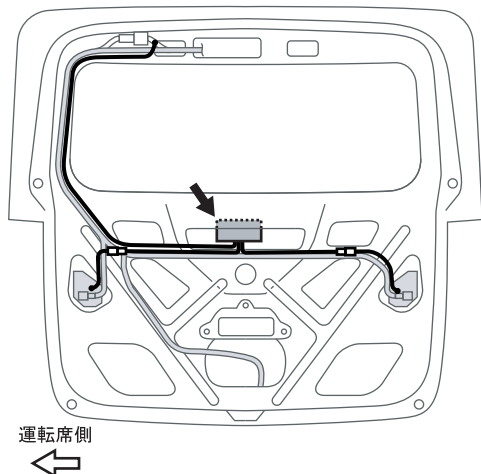


● 本体の設置

GARAX

1. 本体裏面の両面テープにて、右図矢印部の平面に本体を固定して下さい。
2. 右図のようにハーネス類を配線し、タイラップにて純正ハーネス等に適宜固定して下さい。

※両面テープ貼付けの際は必ず脱脂処理をして下さい。

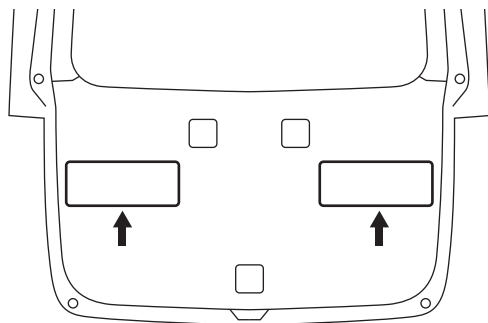


● 点灯確認

1. バッテリー⊖端子を元通り接続して下さい。
2. ブレーキを踏んで4灯点灯することを確認して下さい。
3. 動作に問題が無ければバックドア内張り等を元に戻して下さい。

● ノーマルへの戻し方

1. 右図矢印部分のバックドア内張りを外して下さい。
2. 中にある中継ハーネスと本体ハーネスとの接続コネクタを外して下さい。
3. 外したコネクタはテープ等で絶縁処理し、他の部位に当たらないようテープ等で固定して下さい。



- ・ 点灯しない場合は下記内容をご確認下さい。

症状	原因	対策
バックドアのポジションランプが点灯しない	純正コネクタ等が元通り接続されていない可能性があります。	純正コネクタ等が元通り接続されているかご確認下さい。
バックドアのストップランプが点灯しない	純正配線との接続ができていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ エレクトロタップが接触不良を起こしていないか検電テスター等でご確認下さい。 ・ 説明書通り接続されているかご確認下さい。
	ヒューズが切れている可能性があります。	ヒューズが切れてないかご確認下さい。
	本製品のコネクタが正しく接続されていない可能性があります。	本製品のコネクタが正しく接続されているかご確認下さい。



発売元：ケースベック・エレクトロニクス株式会社
<http://garax.jp>